

りょう せん 稜線

江別市立大麻東中学校 学校だより

令和4（2022）年度 第8号
令和4年10月31日発行 校長 佐藤 貢

<https://www2.ebetsu-city.ed.jp/oasahigashi-jh/>

人は人に会いたがっている

校長 佐藤 貢

「初めてだったけど合唱ができてよかった。生徒会や吹奏楽部の人たちが盛り上げてくれて、とても楽しかった。コロナウィルスもある中、準備も大変だったけど学校祭ができてよかった。」

学校祭の振り返りの中で、3年生の生徒が書いた一節です。現状を理解し、その中でも喜びを感じ、周囲への感謝も忘れない、そのような生徒の姿に学ぶべきことが多いと感じます。

人それぞれが置かれている状況の中で、感じる幸せには違いがあるかもしれません。しかし、この子が感じた喜びを知ったとき、同じ場所に立ち会っていた人間として、心が温かくなります。きっとこの子のそばで生活している人は、そのような姿に日々励まされるのだろうと想像します。

また、2年生の生徒の振り返りには、このような一節がありました。

「3年生の合唱が聞きたかった。」

学校祭当日の2日前に学級合唱の縦割り交流を行い、当日はオンラインで他学年の発表を視聴しました。カメラ越しに見る先輩の姿を全て直接見たかったという思いはよく理解できます。さらに、「他者への関心」という大切にしたい心を感じ取ることもできます。自分の発表をしておしまいではなく、先輩達はどのような発表を聞かせてくれるのだろうと期待を込めて、自分たち以外の人たちの姿、生き様に関心をもてるという感性を大切にしたいと思います。

1年生の生徒の振り返りにも、同じような一節がありました。

「コロナが収まっていれば、生で聞きたい。」

今の状況への理解とともに、あきらめず未来をイメージする若者らしさを感じます。

情報の中身を共有したり、理解したりするときに、現状、オンラインはとても有効な手段ですし、必要不可欠といってもよい通信手段です。先生方もできるだけ多くの人と生徒のがんばりを分かち合いたいと一生懸命に創意工夫を凝らしました。そのような中ではありますが、やはり人は、「思い」を分かち合う場面では人に会いたいと願うのだと再認識しました。

願うばかりではいけないのですが、感染症への対応に道が開けることを切に願います。

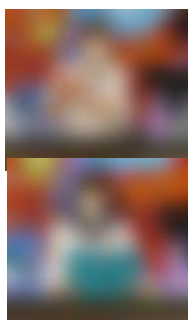
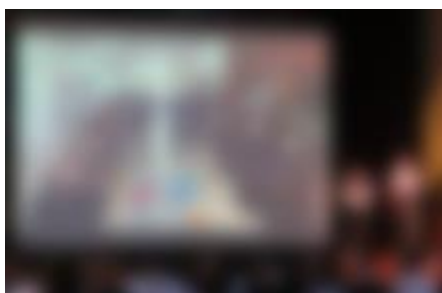
今年度の学校祭では、保護者の方にお子さんの姿をご覧いただきました。おいそがしい中、ご来校いただき、感謝申し上げます。子どもたちが、照れることなく自分のオフィシャルな姿を親に見せられる機会となっていれば、きっと彼らの成長につながると思います。

加えて、これから迎える冬に耐えうるエネルギーを蓄える時間となり得たことを願います。

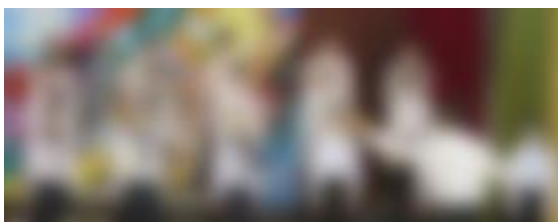
■ 未来の扉が開いた 第45回学校祭開催



今年度の生徒会テーマ「叶 ～開け 輝け 未来の扉～」のもと行われた学校祭。夏休み前の係分担や合唱曲選曲、責任者講習会から始まり、中体連新人戦後、本格的な活動を行ってきました。当日は各学級の実習経過の



紹介、合唱、英語暗唱・生活体験文発表、吹奏楽部演奏、生徒会役員によるパフォーマンスなどのステージ発表を行いました。展示物の鑑賞は後日行うという変則的な形ではありましたが、いつもは1日で撤去する作品を3週間にわたって展示することで、じっくりと見ることができました。また、学年別参観日のほか、市内一斉公開日等で学校を訪れた地域の方々にも展示教室を開放し、学校祭活動で創り



あげた作品のほか、教科の授業で制作した作品や旅行的行事のまとめなど、日常的な学習の成果を見ていただくことができました。



保護者や地域の方からは次のような感想をいただきました。「目をひく掲示資料、丁寧な造形物、すばらしい。」(調査研究)、「自分たちでテーマを決めて絵の構想を練って、すごいことですよ。」(ちぎり絵)、「きれいなスプーン。あら、味のある似顔絵だねえ。」(5組作品展)、「こんなにいろいろなものを作っている



の？これ全部、部員の作品なの？」(美術部展)、「一針一針、頑張ったねえ。」(教科作品展の刺し子布巾)……ありがとうございました。

■ 世界で活躍する偉大な先輩の演奏と講演 今沢カゲロウ氏が来校



10月19日(水)、文化庁主催の「文化芸術による子供育成推進事業芸術家の派遣事業」により、今沢カゲロウ氏(世界に知られるベーシスト、昆虫画家、昆虫食開発者、四国大学特任教授)の演奏・講演会を実施しました。

オリジナル楽曲を超絶的なテクニックで弾き、昆虫の鳴き声との共演も披露。また、ご自分の生き方について話してくださいました。「自分が何者なのか胸を張って言うことができない中学時代はつらかった」「勉強は頭の筋トレ」「(多彩な活動の)全てはベースからつながっている」というお話や、世界を旅する中で死を覚悟した経験、自分で道を切り拓き今があることなどを語る姿には圧倒的なエネルギーがあり、多くの刺激を受ける機会となりました。

■表現力を磨き、社会に発信 ～各種発表会、標語コンクール等の結果から～

《石狩管内中学校文化連盟生活体験・英語暗唱発表会》10/18(火)、えぼあホールで開催されました。

○生活体験 ○○ ○○ 『どっちでもいいは、どっちでも良くない』

○英語暗唱 ○○ ○○ 『Painting the Fence』

《健全育成標語・中学生の部》10/4(火)、野幌公民館で表彰式が行われました。

○最優秀賞 ○○ ○○ 「その言葉 あなたは明日 忘れても 相手は一生 忘れない」

○優秀賞 ○○ ○○ 「涙がね あふれるときは 前を見て あなたはきっと 一人じゃない」

○佳作 ○○ ○○ 「恥ずかしい？ 自分らしく 生きようよ 自信をもって 好きを尊重」

《税を考える週間 中学生標語》市役所、公民館で展示します。大麻公民館での展示は11/5～11/11。

○江別市長佳作 ○○ ○○ 「警察、消防、病院、道路…毎日の平和で健やかな生活。みんなのお金で支え合おう」

○税理士会札幌東支部長佳作 ○○ ○○ 「税金は 社会をつくり 支えてく」

《北海道小・中・高生短歌コンテスト》北海道文学館ホームページに掲載されます。

○二次審査通過 ○○ ○○ 「浴衣着て君と見上げる夏の空もうすぐ始まる打ち上げ花火」

(敬称略)

■充実の職業学習 2年生総合的な学習

今年度も中止になってしまった2年生の職場体験学習。その代替授業として、講師を招いて仕事の実際について学んでいます。

★小樽市の北海道技建株式会社（道路の標示、駐車場の区画線等の施工、道路標識の設置等



を行っています)のご厚意で、駐車場の白線引きを体験！自分の引いた線がわかるマークも塗装しました。

★江別市立病院に勤務する専門看護師から、看護師になるための進路と仕事の実際について学ぶ！同僚の方へのインタビュー動画も交えて、深い内容をわかりやすく話ししてくださいました。

★高齢者施設が地域で果たす役割を学び、コルクえべつの施設を見学！体育館で講義を受けた後、学級ごとに施設へ行きました。

★市役所防災課の職員から防災を学ぶ！避難

所設営や正解のない問いを考える体験を通して、災害に備えた行動、災害時の行動を学びました。



■高町第二自治会主催 吹奏楽部演奏会

10/9(日)に高町第二自治会の主催による本校吹奏楽部の演奏会を体育館で行いました。3年生が引退し、1・2年生だけでの演奏でしたが、地域の方を前にして気合いの入った演奏を披露しました。60名を超す来場者の方々に楽しんでいただくことができました。

■EBRIでチョークアート 美術部、校外へ



廊下のチョークアートが話題になり、美術部のステージがついに校外に広がりました。10/29(土)・30(日)の2日間、市内の商業施設 EBRI で制作活動を行いました。アドバイザーの方も「迷いなく描き進めるのがすごい」「色使いがすばらしい」と絶賛。施設に勤める方やお客さんも足を止めて描く様子



を見ていました。皆さんもぜひ生の作品をご覧ください。

(作品保存は2ヶ月間程です。)



■生徒会活動が新体制へ

10/17(月)に生徒会役員選挙(立会演説会と投票)が行われました。全ポスト対立候補はありませんでしたが、どの立候補者も真剣な表情で最後の演説を行いました。投票の結果、全員無事信任されました。

10/25(火)には認証式が行われ、役員と各学級からの選出委員が認証を受けて、新しい生徒会体制がスタートしました。前期の委員会活動では、例えば放送委員会が「みんなを楽しませたい」という思いからラジオパーソナリティ風の放送を始めたり、文化図書委員会が「もっと本に親しんでもらいたい」と新企画を始めたり、規律ある学校生活の中でも遊び心が感じられる工夫が見られました。異なる学年の生徒が集まって自主自治活動を行う委員会活動は、自分たちで考え、表現する力を磨く場であり、社会をつくっていく力が育つ場です。先輩から伝統を受け継ぎつつ、新たな工夫を積み重ねていく生徒会になることを期待しています。

■第2回学校運営委員会開催のお知らせ

令和4年度えびつ型コミュニティ・スクール第2回学校運営委員会を11月16日(水)18:30から本校教室で開催します。これまでの教育活動と中間学校評価について協議します。

傍聴を希望される方は、前日までに学校に電話で連絡をお願いします。

(TEL011-387-0732 担当:教頭)

お願い

～香りの強い柔軟剤等の使用は
お控えください～

学級によってはジャージ登校の日に強い柔軟剤のにおいが充満し、翌日まで残っていることがあります。コロナ対策で換気をしていても残るほどの強い香りは、苦手な人にとっては頭痛や吐き気をもよおすこともあり、つらいものです。使用に当たってはご配慮くださいますようお願いいたします。

■11月の行事予定

11月

日	曜	行 事	給
1	火	登校指導	○
2	水	1・2年後期中間テスト計画	○
3	木	(文化の日)	
4	金	3年後期中間テスト	○
5	土		
6	日		
7	月	職員研修 ※1年3組で研究授業を行います。他の学級は給食後下校します。	○
8	火	一斉委員会	○
9	水	南地区資源回収	○
10	木	3年学力テスト総合C	○
11	金	職員室入室制限～11/18 北地区資源回収	○
12	土		
13	日		
14	月	テスト前諸活動停止～11/17	○
15	火	小中ブロック研修会(5時間授業) ※校区小学校の先生に5校時の全学級の授業を公開します。	○
16	水		○
17	木		○
18	金	1・2年後期中間テスト 非行防止教室	○
19	土		
20	日		
21	月		○
22	火	生徒総会	○
23	水	(勤労感謝の日)	
24	木		○
25	金		○
26	土		
27	日	大麻・文京台青少年ふれ愛フェスタ	
28	月	三者懇談①	○
29	火	三者懇談②	○
30	水	三者懇談③	○

◆北海道警察公式防犯アプリ「ほくとポリス」
ちかん撃退防犯ブザー、防犯マップ、現在地送信、パトロール活動記録などの機能を搭載しています。
📱「ほくとポリス」で検索